

第二三四回ペン川柳会

令和五年十一月二十七日

お題 「尻」

■ 三春(火酒)

ウオツカ

エセ減税その尻ぬぐい誰がする
日本一！尻にや敷けんぞ虎の皮

■ 浜田 (我々好)

ウイスキー

帳尻のあわぬ家計に物価高
威張るヤツ家じゃ女房の尻の下

■ 八木 (明迷)

めいめい

女房が座る椅子とは義兄弟
尻切れのトンボは草履とは知らなんだ

■ 大野 (だし)

ご馳走で夫婦喧嘩の尻ぬぐい
鳩胸とデン尻今や大流行(おおはやり)

■ 塚田 (拿々)

だだ

言葉尻捉えて攻める嫌な奴
名人は利尻昆布で出汁(だし)をとり

■ 松谷 (零門)

れいもん

遊びボケ尻に火が付く三日前
もうやめる尻がこそばいおべんちゃら

■ 稲宮 (井波)

いなみ

尻ぬぐい次から次に順送り
コマージュ美尻まで追うたくましさ

■ 山縣 (安兵衛)
やすべえ

持ち込まれお前やれよで尻拭い
うまくやれ尻に敷かれたふりをせよ

■ 安藤 (晃二)
てるつぐ

尻の振れ羽揺るサンバ文化の日
言葉尻会議は怒る丸の内

世話人 塚田 實 (拿々)
だだ